



# 第3会場●2F 第4研修室

■司 会/寺師 孝則 鹿児島県立青少年研修センター 研修主事  
山首 尚子 高知県土佐町社会福祉協議会 地域福祉コーディネーター

## 1 寸劇「豊津家の夕餉」 13:30~13:55

男女共同参画の见えない壁ーしきたりと伝統の再点検

長野 宏子ほか(福岡県豊津町) 豊津町男女共同参画まちづくり懇話会 会長

寸劇は「豊津町男女共同参画まちづくり懇話会」の啓発事業の一環として公演されたものである。これまでに、平成14年度の成人式、役場職員の研修会などにも出演している。演出、キャスト、ナレーション、舞台装置など上演の役割はすべて懇話会委員と事務局の人権対策室で分担している。「豊津家の夕餉」の家族の会話を通して男女共同参画の见えない「障壁」となっている「伝統」や「しきたり」の再点検を訴えている。

## 2 豊後高田「学びの21世紀塾」 13:55~14:20

ー教育のまちづくりを目指してー

岩田 隆宏・近藤 浩二(大分県豊後高田市) 豊後高田市「学びの21世紀塾」実行委員会事務局  
わくわく体験活動事業担当者

「学びの21世紀塾」は市を挙げての教育のまちづくりの一環である。活動は学校週5日制を契機に、学力、体験、特技など子どもの様々な能力の向上を目的としている。活動および指導は地域の「達人」、ボランティアを中心に、公民館、健康交流センターなどで行なわれている。地域の子どもは地域で育てるという意識は醸成されたが、今後は、協力者、ボランティアの確保と土曜日に勤務する職員の体制を整える事が課題である。

ティータイム 14:20~14:55

## 3 手作り生涯学習講座「たぶせ雑学大学」 14:55~15:20

ー参画と自主運営の現代的意義ー

三瓶 晴美(山口県田布施町) たぶせ雑学大学 企画運営委員

「雑学大学」は自主講座であり、企画、運営は受講生自身の手で行なう。「雑学」の学習内容は文字どおり、歴史、教育、科学、医学、芸術、文学など広範囲に及ぶ。当然、車社会の成人の学習は自治体の境界線を越えて広く近隣の市町村からの参加者も歓迎する。年8回、年会費先払い制で、今年で7年目に入る。

## 4 地域における「夏休みの教育力」 15:20~15:45

ー児童教育ボランティア「竹の子の里」の子育て支援ー

岩田 澄子(佐賀県太良町) 太良町福祉協議会事務局 事務局長

少子化の時代に、それぞれの家族への応援を目的として、夏季休業中の子育て支援と教育力向上のための学社連携事業である。会場は学校の空き教室と町内の施設を活用している。平成14年度からは中央公民館も参画。主力は中・高生を含む町内のボランティアであるが、アルバイトの大学生や保母さんのような専門家も参加している。参加費用は2,000円、昼食は手づくり弁当である。事業の中身は勉強はもちろん、体験と交流の場を提供し、「生きる力」を育てる事である。

## 5 総括討論 15:45~16:15